

2023/8/20 やっぱ日高の山はゆるくな〜い☺：楽古岳1741.4m

尾根班L O田、S山、Y重樫、M川、U杉、O川 山女6名、天候：曇り/山頂ガス強風/小雨、気温20-25℃位
往復8.7Km、所要7時間55分、登り4時間26分、下り3時間12分、獲得標高差1154m
5:17楽古山荘→6:48登山口尾根取付→山頂9:43着10:00下山開始→12:29急登終了→13:12下山

楽古山荘での宴会に惹かれての参加。尾根組は女性のみ6名。心細いことこの上ないが覚悟を決めて出発。道中、熊の気配、6回の渡渉、急登、雨風イロイロありましたが、予定よりも1時間以上早く山頂とっちゃこ。けれども山頂で見たのはまさかの光景！！予定を変更し先に下山。山荘でお茶してまったり、沢組を待ちました。



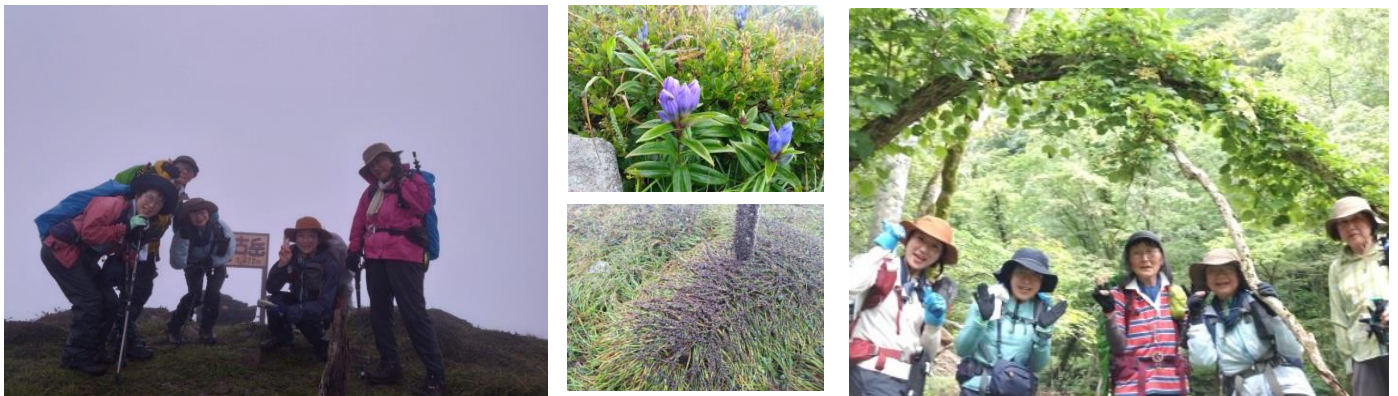
沢靴に履き替えて6回の渡渉、慎重に。真新しい熊☹、確かに山のどこか奴はにいる。笛ビービー鳴らして進む。



沢を抜けたらお次は急登、標高差950mをグイグイ登っていく。標高が上がるにつれてガスが出てきた。



眺望ナシ、一面のハイマツが山頂は近いと教えてくれる。晴れていたらいったいどんな景色が見えたのだろう。



ようやく着いた山頂、ガスと虫虫虫虫虫、リンドウの花。下山途中、アーチの下にてにっこり微笑む乙女？

沢と急登と熊の気配、小粒ながらも見事な日高の山でした。日高初登山のO川さん、体力バッチリ弾丸登山へっちゃらなU杉さん、我が会屈指の健脚鉄女S山・Y重樫両女史、体力と柔軟性は任せてのM川さん、そして初リーダーの重圧に潰れそうなO田、以上6名の女子チームでしたが、トラブルなく無事楽しく歩いてきました。山頂で沢組を待つ計画でしたが、虫とガス強風にて先に下山する判断が難しかったです。が幸にスマホがつながり良かったです。連絡手段の確保が重要と思われました。天気の良い日に再訪してみたいな〜。 O田記

